

旧消防本署跡地利活用（生涯活躍のまち構想）に関する サウンディング型市場調査の結果概要について

旧消防本署跡地の利活用の可能性について、民間事業者からアイデアを聞くサウンディング型（対話型）市場調査を行いましたので、結果の概要を公表します。

1 調査の目的

旧消防本署跡地の利活用については、生涯活躍のまち構想における候補地として予定しておりますが、当該事業は民間の活力による推進を期待しており、事業を運営する方を公募により選定したいと考えております。

そのため、対話形式の市場調査により、関心を持つ民間事業者のアイデアや実現するための課題などを伺い、より効果的な土地の活用方法について調査するものです。

2 参加状況

(1) 事業概要説明会 令和元年 12 月 13 日、16 日
参加事業者 7 者

(2) サウンディング（個別対話） 令和 2 年 1 月 27 日～ 1 月 31 日
参加事業者 4 者（市内 3 者、県内 1 者）

3 結果概要

参加された 4 事業者とも、一定の条件を示しながらも、本事業の実現可能性についてはあるとされました。条件については、土地の契約方法および酒田市の関与、支援について意見のあったところです。

また、各事業者から提案のあったアイデアやノウハウは、知的財産の保護の観点から非公開といたします。

4 今後の予定

今回の調査結果を踏まえ、公募条件の仕様を検討し、事業者公募を実施する予定です。

令和 2 年 2 月 1 7 日
酒田市地域創生部地域共生課